



小野よしみを励ます集い！



故岡部日出人氏

開会前 全員で黙祷を捧げました



小野よしみ候補

県連合代表久原和弘

副党首新垣邦男



立候補の決意を熱く語る

「国会での憲法審査会では野党が憲法を守ることを主張すれば、自公の委員と一部の野党の委員が怪訝な顔をする。政府の姿勢を厳しく批判したが、聞く耳を持たない。自公政権を変えることが何より必要なこと。変えるためには地方議員を一人でも多く当選させなければならぬ」と、訴えられ「小野よしみ」候補を激励されました。

沖縄より新垣副党首が！

「厳しい選挙戦のなかで立候補を決意した小野よしみ候補を、全員が力を合わせて何とか、久原県連合代表が挨拶。」

「小野よしみを励ます集い」が、ゲストに新垣邦男副党首を迎え、前日の雨が嘘のように暖かく晴れわたり絶好の日和の二月十一日、開催されました。励ます集いには五十名を超す支援者そして党員・家族が参加されました。

小野よしみを励ます集いに五十名を超す参加者

事務局から、大分市選挙区の現況が報告され、定数十三名に現職九名、新人十一名の立候補予定。労働組合の支援は全くない。誰にも遠慮はいらない。票の拡大に頑張ろうと要請がありました。

本部選対事務局長

馬場 徳明

多くの有権者に声かけて



力強いみなさんの必勝にむけての団結頑張ろう！

皆さんの期待に応えたい

「小野よしみ候補」は、改めて厳しい闘いとなっていきますが、皆さんの期待に応えられよう必死で頑張ります。急逝された岡部先輩の思いも胸に市内を走り回ります。と訴え、参加者の温かい励ましを受けました。



参議院議員 小野よしみ

岸田政権の市民生活を置き去りにした政治に地方から怒りの声を、そして地方自治体からのボトムアップの政策実現のため、残された時間を悔いなく闘い抜いて参ります。最後までのお力添えをよろしくお願い致します。

小野よしみ

去る二月十一日、社民党副党首「新垣邦男衆議院議員」をお招きし「小野よしみを励ます集い」を開催していただき有り難うございました。投票日まで二ヶ月を切り、全党員のみなさんが私のために頑張ってくださいています。みなさんの期待に応えるためにも連日、朝夕街頭でスタンディング、そして自分でできることは全てやり抜く覚悟でございませぬ。

2月16日 木曜日
大分合同新聞
OITA COOP NEWS PAPER

大分分屯地に大型弾薬庫

政府 新年度、2棟着手

長射程ミサイル保管想定

防衛省は、新年度（2023年度）から、大分県大分市に設置される大分分屯地に、大型弾薬庫を2棟着手する。保管する弾薬は、長射程ミサイルなど、長距離ミサイル基地などを破壊する長距離ミサイル・トマホーク等の保管庫の新設なのだ。

防衛省は、新年度（2023年度）から、大分県大分市に設置される大分分屯地に、大型弾薬庫を2棟着手する。保管する弾薬は、長射程ミサイルなど、長距離ミサイル基地などを破壊する長距離ミサイル・トマホーク等の保管庫の新設なのだ。



沖縄の公道を走る米軍戦車

私たちは、今回を教訓に「道路と大型弾薬庫」は切り離して県、市、地元自治会と共に対応を協議していきたい。

文責 二村誠一

大分大分分屯地に大型弾薬庫！

大分分屯地裏の曲り側道路は、通行量が多いが狭くて舗装も良くなかったため、十数年前から県や市に改善要求していたが、「財源がない」の一言で解決ができなかった。

ところが五年前、自治会役員から全面改装するとの周知があった。費用は自衛隊が全額負担する。自衛隊の条件は「緊急時には使用する」とのことだった。

住民は、なんで自衛隊が全額負担するのかと疑問もあったが、道路が広くなるなら良いかと安易に考えていた。

工事が始まり二月十五日に八、

割程度まで進んだ。写真のように快適な道路となり喜んだ矢先、二月十六日付、大分合同新聞に左記の記事が載った。

「これが自衛隊の真の目的だったのか！」と愕然とした。同時に、私たち住民の安易な目先の要望と自衛隊の長期の目標の差を痛感させられた。

駕野校区の連合会長「付近は住宅やアパートが並ぶ。ミサイルがあると有事に狙われる。住民の安全を最優先に、丁寧に説明を」と訴えている。全く同感だ。

大分分屯地は今まで小銃や戦車などの弾薬などが対象だった。ところが今回の大型弾薬庫は他国領土のミサイル基地などを破壊する長距離ミサイル・トマホーク等の保管庫の新設なのだ。

私たちは、今回を教訓に「道路と大型弾薬庫」は切り離して県、市、地元自治会と共に対応を協議していきたい。

文責 二村誠一



大分分屯地内の道路 戦車を走らせてはならない

戦争への道 stop!

小野よしみが 吠える～!

今（2月18日）日出台で日米軍事演習が行われています。大砲の音が大分市内まで響き渡ります。今回は今までになく、国・アメリカの予告も説明もなく日本・アメリカの横暴が目立ちます。

新たな戦前の始まりであると誰かが言っていますが、憲法を蔑ろにする政府自民党は、アメリカの言いなりとなり、日本の防衛費は2023年から5年間で総額43兆円とし（GDP2%超）アメリカの兵器を濫買いで軍拡の道まっしぐら！

世界で戦争、紛争が起きるたびにアメリカの軍需産業は大儲け！紛争による犠牲者の数は増える一方、武器を送り続けることで軍需産業や大国が儲かる仕組みが変わらない限り平和は訪れない。

今、わたしはこのアメリカ一辺倒の自民党政権に対し諦めるのではなく、もっともっと怒りの声を上げていく時ではないかと思います。

マスコミの一般市民を騙すような報道、しっかり正しい情報を知り、真実はどこにあるのか理解しなければなりません。憲法9条の力を信じ、平和への思いを諦めない！そして、まだできることはある。みなさん頑張りましょう！



故 岡部日出人さんを 偲んで

去る2月9日、尊敬してやまない岡部さんが逝去したとの悲報に接しました。電話で話をしてから1週間後のことでした。「入院したから2月11日の小野よしみを励ます集いに参加出来ないかもしれない」とのことでした。

これまでも大病を患いましたが、不屈の精神で元気になって一緒に活動した岡部さんだから、すぐに元気になってくれるものと思っていましたが、その願いは届きませんでした。残念で仕方ありません。

顧みますと岡部さんとの付き合いは、私が社会党に入党してからなので30数年になります。人の面倒見が良く、何事にも嫌な顔をすることなく寓直に取り組む姿は決して忘れません。特に選挙の時には、車両が走るコース作成や案内は右にでるものがないくらいに大分県内を熟知していました。私も何度も自身の選挙の時には大変お世話になりました。私のゴルフコンペには欠かさず参加していただき楽しいひと時を過ごしました。

思い出を語ればつきません。これまで大変お世話になりました。志半ばで亡くなりました岡部さんの遺志を引き継いで、今回の県議選を勝利し、良い報告ができるように皆さんと共に頑張りしたいと思います。

大分市議会議員 高野 博幸



選挙車両長で頑張ってくれた 故 岡部日出人さん

